

環境影響評価の予測条件について/ (1) 排ガスの自主規制値

ごみ焼却施設の排ガス自主規制値事例

資料3-5

※ 第4回、第5回提示資料を
再提示いたします。

状況	稼働年	自治体名・施設名	大気規制項目			ばいじん	硫黄酸化物	窒素酸化物	塩化水素	ダイオキシン類	その他
			g/m ³ N	ppm	ppm						
参考	—	法規制値 (大気汚染防止法)	熱回収施設	ストーカー炉 129t/24h×2炉	自主規制値(案)	0.005	10	30	10	0.01	水銀 0.03mg~ 0.05mg/m ³
既設	1982 1994	町田市	町田リサイクル文化センター (2号炉、3号炉、4号炉)	流動床 150t/24h×2炉 176t/24h×1炉	地元協定値 (自主規制値)	0.03	20	150	80	—	—

他施設事例

1986 1990	武藏村山市、東大和市 小平市	小平・村山・大和衛生組合 ごみ焼却施設 (3号炉、4号炉、5号炉) 3号炉を1990年に改修	ストーカー炉 150t/24h×1炉 105t/24h×2炉	管理目標値	0.02	45	125	150	0.5	—	—
1993	多摩市 八王子市の多摩ユーリカ区域 町田市の多摩ユーリカ区域	多摩ニュータウン環境組合 多摩清掃工場	ストーカー炉 200t/24h×2炉	自主規制運用値	0.02	20	56	25	0.01	—	—
1998	東京都八王子市	戸吹清掃工場	ストーカー炉 100t/24h×3炉	自主基準	0.02	20	50	25	—	—	—
1998	国立市、府中市 稻城市、柏江市	多摩川衛生組合 クリーンセンター多摩川	ストーカー炉 150t/24h×3炉	維持管理上の 基準値	0.02	20	68	25	0.1	—	—
1984	横浜市	横浜市資源循環局 鶴見工場	ストーカー炉 400t/24h×3炉	管理目標値	0.01	30	97	30	—	—	—
1995	横浜市	横浜市資源循環局 立川市清掃工場	ストーカー炉 400t/24h×3炉	管理目標値	0.01	20	50	15	—	—	—
1995	昭島市	昭島市清掃センター	ストーカー炉 95t/24h×2炉	自主規制値	0.02	20	80	50	—	—	—
1997	立川市	立川市清掃工場	ストーカー炉 (3号炉) 100t/24h×1炉	自主規制値	0.02	20	50	20	—	—	—
1998	青梅市、羽村市 瑞穂町、福生市	西多摩衛生組合 環境センター	流動床 160t/24h×3炉	公害防止協定 規制値※2 目標値※2	0.02	30	50	25	0.5	—	—
1999	横浜市	横浜市資源循環局 旭工場	ストーカー炉 180t/24h×3炉	管理目標値	0.01	20	50	30	—	—	—
2001	横浜市	横浜市資源循環局 金沢工場	ストーカー炉 400t/24h×3炉	管理目標値	0.01	15	30	15	—	—	—
2010	神奈川県相模原市	南清掃工場 ※1	流動床式ガス化溶融炉 175t/24h×3炉	自主基準値	0.005	10	30	10	0.05	水銀 0.03mg/m ³	—
2013	三鷹市 調布市	ひじみ衛生組合 クリーンプラザひじみ	ストーカー炉 144t/24h×2炉	自主規制値	0.01	10	50	10	0.1	水銀 0.05mg/m ³	—
2014 4月 稼働	奥多摩町、檜原村 あきる野市、日の出町	西多摩衛生組合 高尾清掃センター (平成24年 基本計画)	流動床式ガス化溶融炉 58.5t/24h×2炉	自主規制値	0.005	5	40	10	0.01	水銀 0.03mg/m ³	—
2017 稼働予定 計画	武藏野市	武藏野クリーンセンター	ストーカー炉 120t/24h	自主規制値	0.01	10	50	10	0.1	水銀 0.03mg/m ³	—
2017	東京都23区	東京二十三区 清掃一部事務組合 杉並清掃工場	ストーカー炉 300t/24h×2炉	自主規制値	0.01	10	50	10	0.1	水銀 0.05mg/m ³	—
2019 稼働予定	日野市	日野市・国分寺市・小金井市 清掃一部事務組合 (平成27 年度設立予定)	ストーカー炉 250t/24h	自主規制値	0.005	10	20	10	0.01	水銀 0.05mg/m ³	—

※1 灰溶融設備を設置しており、低酸素燃焼及び温度管理などの燃焼抑制により、排ガス中の窒素酸化物濃度の低減対策が可能である。

※2 西多摩衛生組合環境センターでは、規制基準値を更に低減する努力目標として、目標値も設定した。公害防止協定値を超えた際には、地元協議会に報告する体制となっている。